

れいはいはさいこうのしゅくぶ

まいにち  
れいはい

わたしを あいして くださる かみさまに  
さいこうの えいこうを ささげましょう



# ハガイしよに あらわれた キリスト

- いのり しかいしゃ
- しとしんじょう みんなで
- さんび さんびか 97 ばん (しゅイエスはだれでしょう) かみさまのおおせのまま (2015 ねんこどもさんび)
- せいしよ ハガイ 2 章 1~9 節

ハガイ 2:1~9 まことに、<sup>ほんぐん</sup>万軍の主はこう<sup>おお</sup>仰せられる。しばらくして、もう<sup>いちど</sup>一度、わたしは<sup>てん</sup>天と<sup>ち</sup>地と、<sup>うみ</sup>海と<sup>りく</sup>陸とを<sup>ゆ</sup>揺り<sup>うご</sup>動かす。わたしは、すべての<sup>くに</sup>国々を<sup>ゆ</sup>揺り<sup>うご</sup>動かす。すべての<sup>くに</sup>国々の<sup>ほうもつ</sup>宝物がもたらされ、わたしはこの<sup>みや</sup>宮を<sup>えいこう</sup>栄光で<sup>み</sup>満たす。万軍の主は仰せられる。(6~7)

- みことば ハガイしよに あらわれた キリスト しかいしゃ

イスラエルが<sup>た</sup>建てた<sup>しんでん</sup>神殿は、イエス・キリストの<sup>けいやく</sup>契約が<sup>こ</sup>込められていました。そして<sup>かみさま</sup>神様が<sup>くに</sup>たてられ<sup>くに</sup>国々に向かつて<sup>む</sup>さばきと<sup>すく</sup>救いを<sup>やくそく</sup>約束した<sup>ゼルバベル</sup>は、それからあとに<sup>こ</sup>来られる<sup>キリスト</sup>の<sup>すがた</sup>姿をみせてくれます。

キリストの<sup>けいやく</sup>契約の中には、<sup>てん</sup>天と<sup>ち</sup>地、<sup>うみ</sup>海が<sup>ゆ</sup>揺り<sup>うご</sup>動かされるほどの<sup>ちから</sup>力があります。キリストの<sup>まえ</sup>前で<sup>くに</sup>すべての国と<sup>たみ</sup>民が<sup>た</sup>ひざまずき、<sup>かえ</sup>立ち返ってくるようになるでしょう。<sup>かげ</sup>影として<sup>よげん</sup>預言されていた<sup>こ</sup>キリストが、それからの<sup>ち</sup>ちに<sup>こ</sup>来られるとき、すべての<sup>けいやく</sup>契約が<sup>じょうじゆ</sup>成就されて<sup>かんせい</sup>完成されます。

その<sup>しゅじんこう</sup>主人公として<sup>こ</sup>来られた<sup>かた</sup>方が、イエス・キリストです。イエス・キリストを<sup>とお</sup>通して、<sup>わたし</sup>私は<sup>かみ</sup>神の<sup>こ</sup>子どもになりました。イエスさまが<sup>わたし</sup>私の<sup>こころ</sup>心にと<sup>も</sup>におられます。<sup>びょうき</sup>病気になるたり、<sup>くる</sup>苦しい<sup>なか</sup>中にあるときも、イエス様は<sup>わたし</sup>私の<sup>しゅじん</sup>主人として<sup>お</sup>おられます。<sup>もんだい</sup>問題と<sup>かんきやう</sup>環境の<sup>ゆえ</sup>ゆえに<sup>しんぱい</sup>心配しないでも<sup>よい</sup>よいのです。

<sup>かみさま</sup>神様のみことばを<sup>おぼ</sup>覚えて、<sup>わたし</sup>私の<sup>こころ</sup>心にと<sup>どめ</sup>めましょう。

- いのり いっしよに おおきなこえで  
いのりましょう

ちちなる かみさま! イエス・キリストを とおして わたしを かみのこどもに して下さって ありがとう  
ございます。 イエスさまが くださった <sup>けんい</sup>けんいをして <sup>あじわう</sup>あじわうことが できますように。 <sup>しんぱい</sup>しんぱいしたり  
だまされたり しないで イエスさまが わたしの <sup>しゅじん</sup>しゅじんとして <sup>とも</sup>ともに <sup>お</sup>おられることを <sup>おぼ</sup>おぼえることが  
できますように。  
イエス・キリストの <sup>おなまえ</sup>おなまえによって <sup>おい</sup>おいのりします。アーメン

しゅのいのり いっしよに しゅのいのりを いのって れいはいを おえましょう

フォーラム きやうの みことばを きいて パパとママと はなしを しましょう



まいにち  
✓ チェックしよう げつよう かよう すいよう もくよう きんよう どうよう

113とは、みことばを 1にち 3かい 3かいずつ よめば  
いっしゅうかんに おぼえることが できるという いみです。



あまくて ふしぎな かみさまの みことばを まいにち よみましょう。  
よく みえる ところに はっておいて いっしゅうかん  
くりかえし よんで みことばを おぼえましょう

シモン・ペテロが

こたえて いった。

「あなたは、

いける かみの みこ

キリストです。」

マタイ 16 しょう 16 せつの みことば

きって はりましょう (つぎのページをつかってください)



かみさまを はなれた ひとと このよは しあわせに なろうと  
がんばりますが けっきょく のろいと わざわいの なかで  
いきていきます。 かみさまを はなれた ひとたちが いきていく  
すがたに あう えを きりとして はりましょう。

じゅんびする もの： はさみ のり つぎのページ

はるところ

はるところ

あくまと ともに います

ぐうぞうに つかえます

はるところ

はるところ

こころと おもいが びょうきです

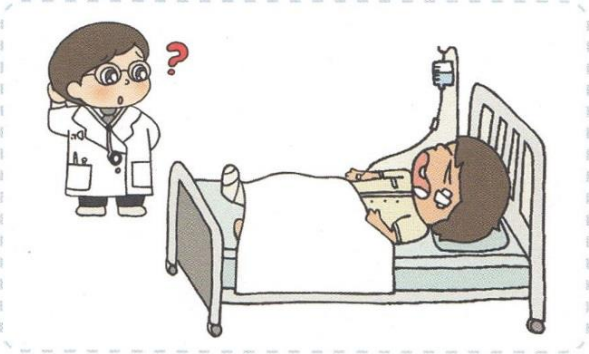
からたが びょうきです

はるところ

はるところ

しんで じごくに いきます

こどもに うけつがれます



かくしんの ないようを ころろに きざみましょう

きょうも パパとママと いっしょに れいはいしましょう。  
きょうの みことばで じゅうような たんごを もういちど  
かんがえてみましょう。  
したから えらんで かいて いれましょう。



イスラエルが たてた ( ) は、  
イエス・キリストの けいやくが  
こめられていました。

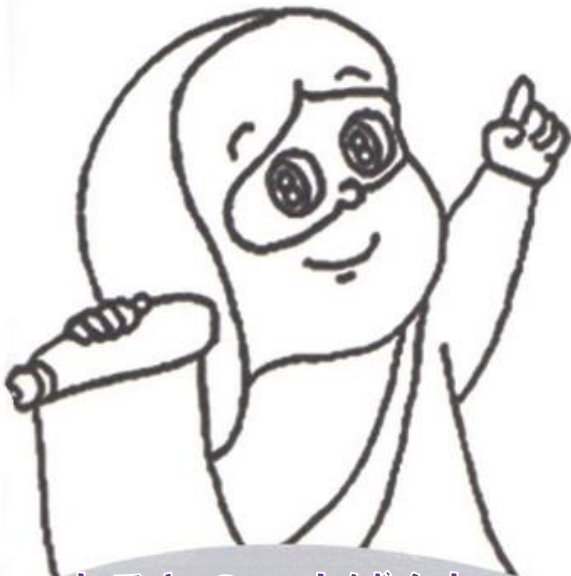
( ) が、それから のちに  
こられるとき、すべての けいやくが  
じょうじゅされて かんせいされます。

( ) を とおして、  
わたしは かみのこどもに になりました。

イエスさまが わたしの ころろに  
( ) おられます。

かくれている えを みつけたり きれいに いろを  
ぬったり しましょう

イエス・キリストが しゅじんとして おられる ところが  
しんでんです。 わたしの すべての つらいこと いたいこと  
かなしいことを すべて かいけつしてくださった  
かみさまに であう みちである イエス・キリストを かんがえて  
かんしゃして いろを ぬりましょう



まことの よげんしゃ



まことの さいし



まことの おう

ひそひそ

★ パパとママと いっしょに おはなしして  
かみさまが よろこばれる かんがえ ことば こうどうを  
えで ひょうげんしましょう。

なぜ ひとは かみさまを すてて よのなかで しあわせを みつけようと  
するのでしょうか。 ひとは どのようにすれば しあわせに なると  
いわれていますか。 わたしは いつ いちばん しあわせですか。  
パパと ママと はなしを して わたしが いちばん しあわせな  
ときを えで ひょうげんしましょう。

05

きんようび

A large blank white page with a pink border and a spiral binding on the left side, intended for writing.

たのしい ワークをして いっしゅうかんの みことばを  
ここに きざみましょう

イエス・キリストの まえで すべての くにと たみが ひざまずいて  
たちかえってくるのが せかいふくいんかです。 わたしは ぜんせかいの  
ひとに イエス・キリストを つたえるでしょう。 そして わたしも  
2018ねん 22じ せかいせんきょうたいかいで せんきょうけんきんを  
することが できます。したの えを みて せんきょう ちょきんばこを  
つくって じゅんぴしましょう。

じゅんぴする もの：のみもののコップ、はさみ、のり、えんぴつ、つぎのページのえ

1



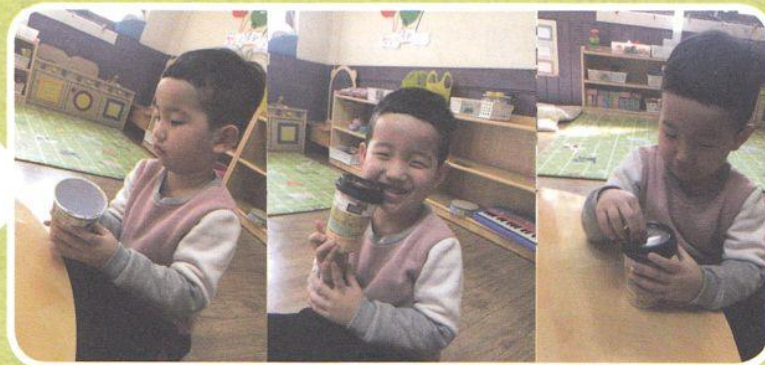
じゅんぴするものを そろえます

2



はさみで きりぬいて のりで はります

3



かんせい！ いまから 2018ねん せかいせんきょうたいかいに  
そなえましょう





マッケンジーせんきょうし  
 James Noble Mackenzies  
 1865年～1956年 (91 さい)  
 韓国での働き 1910年 (45 さい) ～1938年 (73 さい)  
 (28年間の働き)



1895年から 15年間、バヌアツの宣教師として活動していましたが、1910年2月オーストラリアビクトリア長老会海外宣教委員会青年宣教師団 (YPMB) が後援するはじめての宣教師として、韓国に派遣されました。韓国が日本に占領されていた時期に、プサンのイルシン女学校、サンエ院で献身して、1938年オーストラリアに帰国しました。1952年朝鮮戦争のときに、オーストラリア長老宣教師部に属する教会の子どもたちが貯金箱をすべて宣教費としてささげて、ふたりの娘ヘレンとキャサリンを韓国に送り、プサンイルシン病院を建て、避難民、戦争孤児、未亡人のために医療救済活動をしました。長い年月が過ぎて、いま韓国はバヌアツにヘリョン幼稚園を建て、逆宣教活動を活発に行うようになりました。

せんきょうちよきんばこは ちいさな けんしんですが  
 かみさまが よろこばれる おおきな みが みのるようになります。

わたしは

おくる せんきょうし

です

ちよきんばこ せんきょうひは

せんきょうちで とても  
 いそいで ひつような  
 たすけを あたえるために  
 もちいられます



訳者注：

宣教貯金箱は、韓国では 2018 年 1 月の火曜集会のときに 1 次回収、2018 年 2 月宣教大会のときに 2 次回収が行われます。また、韓国の銀行の口座もあります。

日本から献金することに関しては、各教会にお尋ねください。